

令和3年度 運輸安全マネジメント実施結果

別紙A

計画	結果
<p>【重点目標】</p> <p>(1)弊社が第一当事者となる重大事故件数「0」件 ・車庫入れ時の事故の撲滅。</p> <p>(2)有責事故対前年比較15%の削減 ・車内事故の撲滅</p> <p>(3)酒気帯び出勤の根絶</p>	<p>(1)重大事故0件で目標達成。車庫入れ時の事故は前年度10件、今年度7件で撲滅ならず。</p> <p>(2)有責事故は前年度63件に対し、今年度36件であった。前年比43%減となり、目標を達成した。車内事故は前年度8件、今年度5件で撲滅には至らなかった。</p> <p>(3)酒気帯び出勤は前年度8件、本年度4件で根絶に至らなかった。</p>
<p>【輸送の安全に関する計画】</p> <p>(1)安全運動 * 春の全国交通安全運動(4月) * 車内事故防止キャンペーン(7月) * 夏の交通安全運動(7月～8月) * 秋の全国交通安全運動(9月) * 年末年始輸送の安全総点検(12月～1月) * 環境にやさしいエコドライブ運動(通年)</p> <p>(2)ヒヤリ・ハット体験の聞き取り、収集分析</p> <p>(3)「安全意識レベル」のアンケート調査</p> <p>(4)飲酒運転の根絶として社員家族宛に協力要請</p> <p>(5)車内事故防止への街頭PR活動</p> <p>(6)デジタコ運動型の運行管理システムの開発</p> <p>(7)社内マニュアルの周知徹底。</p>	<p>(1)エコドライブ運動を除き、計画通り実施した。</p> <p>(2)ヒヤリハットの事例を収集し、ドライブ映像を研修で使用し、危険情報を共有した。</p> <p>(3)アンケート結果により、改定後の社内マニュアルの活用度が低い傾向がみられた。再度社内マニュアルの周知徹底と、講習等で改定内容を説明する。</p> <p>(4)本年度は実施しなかった。</p> <p>(5)車内掲示物等で周知に努めた。</p> <p>(6)システムを鋭意開発中。デジタコと運行管理システムの統合を進めている。</p> <p>(7)各乗合路線・各貸切定期送迎の簡易マニュアルを作成し、休憩室で閲覧できるように配置した。</p>
<p>【輸送の安全に関する教育及び研修計画】</p> <p>(1)現場管理者(所長・班長)に対する教育 ・運輸安全マネジメント講習会など研修会 ・運行管理者資格取得の推奨</p> <p>(2)乗務員に対する教育 ・乗務員安全研修 ・ドライバー社外研修(クレフィール湖東) ・事故発生を想定した研修 ・台風など、強風時における運行休止基準の見直し ・ドライブ映像を用いたヒヤリハット事例の共有</p> <p>(3)無事故運転者表彰 ・5年間、10年間、15年間、20年間の無事故運転者に対して、記念品を添えて表彰</p>	<p>(1)現場管理者に対する教育を計画通り実施した。運輸安全マネジメント講習を5名が受講した。運行管理者試験を2名が受験し、1名が合格した。</p> <p>(2)ドライバー社外研修は応募したものの抽選で外れたため、実施しなかった。それ以外は計画通り実施した。</p> <p>(3)該当者がいなかった。代わりとして、運転経験証明書を取得し、無事故の期間に応じた表彰を行った。</p>